資料３

地域の明るい未来フォーラム in 最上

令和8年10月23日(金)

地域の明るい未来に向けた 金山町の取組みについて

金山町長　佐藤 英司

金山町

町制100周年から新たな年輪を刻む

めざす町の将来像

「みんなが主役、みんなの故郷（ふるさと）、金山町」



住んでよし、訪ねてよしのまちの実現

金山町は昨年、町制施行100周年という大きな節目を迎えました。
先人たちが築き上げてきた歴史と、美しい自然・街並み景観を
受け継ぎ、次の100年に向けた歩みを進めています。

※かねやま未来ビジョン宣言（令和６年１０月５日策定）に基づく施策展開

2．重点プロジェクト・主要な施策

分野横断で推進する4つの重点プロジェクト

プロジェクト 01

地産振興・雇用安定

農林業の基盤強化と地域経済の持続化

プロジェクト 02

移住・定住推進

関係人口の拡大と多様な住まいの提供

プロジェクト 03

出会い・結婚・出産・子育て

切れ目のない支援と子育て応援の風土づくり

プロジェクト 04

地域連携・生涯活躍

住民の絆向上、健康長寿と安全な暮らし

本日は「社会減対策」に焦点を当てて具体的な取組みをご紹介します

２－イ．社会減対策 ①

子育て支援の充実

乳幼児期

【0～2歳までを含む】

保育料の完全無償化

給食費・副食費を含め、国に先駆けて独自支援を継続。

学齢期

学校給食費

小中無償化

国・県の拡充に町独自支援を上乗せし中学校まで完全支援。

定住促進（新規）

子育て住宅

家賃補助新設

町営住宅入居の子育て世帯へ、実質負担を抑える補助を実施。

風土醸成: 単なる金銭支援にとどまらず、町全体で子どもを温かく育む体制づくり

※基金の活用や事務事業見直しにより、持続可能な財政運営を堅持

金山町

持続可能な農林業の推進

【農業】生産基盤の強化・大区画化

田茂沢・蒲沢地区　農地整備事業

受益面積	受益戸数	県営事業費
72 ha	56 戸	約33.5億円

狭小・不整形な農地を大区画化し、生産性の高い優良農地の確保と担い手への集積・集約を強力に推進。

他市町村に比べた遅れを「伸び代」へ

高齢化や離農など厳しい現実を直視しつつ、地域の皆様と丁寧に対話を重ね、未来に繋がる力強い農業を実現。

【林業】自然再興と地域経済の両立

ネイチャーポジティブと森づくり

2026年1月 ネイチャーポジティブ宣言

町の鳥「クマタカ」や「イヌワシ」が生息できる豊かな森林環境の維持を中核施策に位置づけ。

金山杉の歴史を活かしつつ、生物多様性保全と林業を両立させる新たな産業モデルを構築。

イヌワシ・クマタカの棲む森づくりプロジェクト

民有林の間伐による採餌環境改善と、「イヌワシ育む木材」の加工・エシカル消費促進のサプライチェーン構築。

金山町

高校魅力化：地域みらい留学と若者が育つ環境

県立新庄神室産業高等学校金山校 魅力化推進

「地域みらい留学」で全国から生徒受入

意欲ある若者を全国から迎え入れ、学校存続と地域への活力創出へ。

【令和６年４月～／累計１２名】

町内外の若者の切磋琢磨

地元生徒・町民への刺激と好循環

多様な価値観の交流が地元生徒の視野を広げ、地域全体を元気に。

社会減対策の要

「金山への愛着」を育む人づくり

一度外へ出ても「戻りたい」「故郷」と感じる心の土台を地域で育成。



こんな効果も クロカン強化も魅力・求心力に

インターハイで金山出身＆留学生の選手が全国制覇。

金山町

関係人口の創出：心かえる「ゆるさと」へ







国際交流・滞在型プログラム

金山微住®（台湾からの交流定着）

「暮らすように旅する」滞在を通じて、農作業体験や町民との交流を深め、確かな絆を構築。

継続的なリピート定着
今回で4回目の開催
参加者１３名（新規：７名 ／ リピーター：６名）

共創ネットワーク形成

関係人口サミット（初開催の実績）

大学生・デザイナー・微住参加者・町民が集い、町の未来を共創する議論を展開。

参加４５名（うち町外参加者 内訳）
・東京都市大学の学生：４名
・デザインスクール参加者：４名
・金山微住参加者（台湾）：１２名

3．今後の展望

未来を拓く戦略～人口流出の「緩和」と、減少への「適応」

基盤整備

DXによる住民サービス向上と自治体機能の維持

役場内のフロントヤード改革と業務集約を進め、人口減少下でも行政機能を強固に継続。

全世帯タブレット配付

防災情報アプリで有事の安全を確保し、日常の情報伝達を高度化する生活インフラとして活用。

持続可能な町政運営

政策の「車の両輪」推進

今年度設置のプロジェクトチームを中心に、多角的な視点から町政運営を展開。

① 人口流出の「緩和」

雇用創出や定住支援、魅力向上で人口流出を抑制

②人口減少への「適応」

人口減少下でも豊かに暮らせる地域機能を再構築

最上地域全体の広域連携を強く意識し、「選ばれる町」へ挑戦を継続。

結び ｜ 未来への決意

100年先も誇れる、
「選ばれる町・金山」へ果敢に挑戦

町民の皆様とともに、101年目からの新たな年輪を刻み、
歴史と風景を守りながら、持続可能な未来を拓いてまいります。

ご清聴ありがとうございました

金山町長　佐藤 英司